

「今月の1枚」



ヤマドリ （キジ科） *Syrnistris soemmerringii intermedius*

本州、四国、九州のみ生息する日本固有種です。

オスは赤褐色の体で尾羽がとても長く、体長は約125 c mにもなりますが、メスは55 c mです。

森林に留鳥として生息し、おもに地上近くで昆虫や小動物、植物の種子などを探して食べますが、樹上で果実を食べることもあります。

種ヤマドリ 5つの亜種に分けられていて、四国には亜種シコクヤマドリ *Syrnistris soemmerringii intermedius*

と亜種ウスアカヤマドリ *Syrnistris soemmerringii subrufus* が分布していますが、亜種間の関係はまだ明確に分かっていません。。

（写真・文：亜種シコクヤマドリ 2013年11月22日 高知県の町本川息吹山・佐藤重穂）

（No.242 2014.1.17 掲載）